



ようこそ！レッドウッド国立州立公園へ

ようこそ、世界で一番高い木のふるさとレッドウッド国立州立公園へ。カリフォルニア州の海岸に沿った細長い地域には、200万エーカー（約8,100平方キロメートル）にも及ぶ通称レッドウッド（和名：セコイアメスギ、学名：*Sequoia sempervirens* Endl.）の原生林が存在していました。1850年代のゴールドラッシュによって、多くの人々がこの地方に移住してきましたが、これらの人々の木材に対する需要と製材業における技術改良により、レッドウッドの森林は急激に減少してしまいました。今日では、原生林の約5パーセントが残るのみですが、その大部分は公園システムによって保護されています。我々は、森林及びその多様な生態系の保護に貢献した、レッドウッド保護連盟のような先見の明のある環境保護活動グループに感謝しなければなりません。



レッドウッド国立公園は、1923年から1929年に設置された3つのカリフォルニア州立公園を取り囲むように、1968年に設立されました。1978年に国立公園の区域が拡張され、かつて皆伐された区域（レッドウッドクリーク（Redwood Creek）、レリムリッジ（Relim Ridge）、ホルターリッジ（Holter Ridge）、オーリック（Orick）地域）を含むことになりました。今日、これらの公園の区域は合計で131,983エーカー（約420平方キロメートル）に及びます。これらの公園区域には延長が53キロメートルにも及ぶ沿岸地域、コーストレッドウッド林（世界には、レッドウッドと呼ばれる樹木が3種類（コーストレッドウッド（Coast Redwood）、ジャイアントセコイア（Giant Sequoia）、メタセコイア（Dawn Redwood））あります。そのため、この北カリフォルニアの海岸沿いに分布しているレッドウッドを、他の2種から区別して「コーストレッドウッド」と呼びます。）、カシの森林、及び草地生態系などが存在しています。これらを守り保護していくために、国立公園及び州立公園の職員が協力して管理を行っています。

レッドウッド

レッドウッドは高さ110メートル以上にも達する世界で最も高い樹木です。レッドウッドが初めて出現したのは、1億6,000万年前の恐竜の時代で、やがてその森林は北半球全域に広がりました。その後の気候変動及び造山運動により、レッドウッドの森林は次第に減少してきました。今日、コーストレッドウッドは、理想的な生育条件の揃っているカリフォルニア海岸に沿ってのみ生育しています。この理想的条件とは、1年を通して雨または霧がでていること、及び温暖な気候です。コーストレッドウッドは、干ばつや極端な気温変化を好みません。また、この大木にはほとんど天敵がいません。樹皮に含まれるタンニンは、菌類や昆虫の侵入を妨げ、厚い樹皮には耐火性もあります。このためレッドウッドは加齢のみにより枯れ、枯れた樹木は強風で林床に倒れます。トマトの種ほどの大きさしかない種子からも繁殖できますが、種子の発芽能力は高くありません。コーストレッドウッドの幹の基部から萌芽する能力は、針葉樹としては珍しいものです。大きなレッドウッドの根のあたりを見てください。もしかすると、小さなレッドウッドが芽を出しているかもしれません。ナーサリーログ（Nursery log：苗床の役割を果たしている横倒しになったレッドウッド。幹から若木が萌芽している。）を観察してみると、レッドウッドの若木が芽吹いているかもしれません。

立ち寄るだけの場合には？

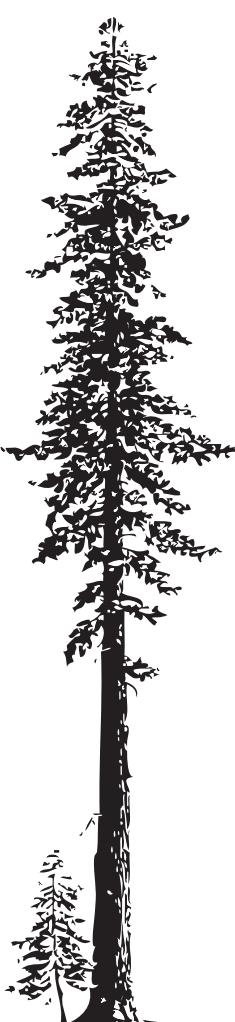
滞在時間にあわせて、お勧めの提案がいくつかあります。

ハイウェイ199に沿って

- ・シンプソンリードの森(Simpson Reed Grove)：1キロメートル、1時間のハイキング。シンプソンリードの森への入り口は、ハイウチインフォメーションセンター(Hiouchi Information Center)から西へ3キロメートル、ハイウェイ199沿いにあります。ハイウェイ199の両側に駐車場があります。
- ・ハウランドヒル道路(Howland Hill Road)：10キロメートルの一部でこぼこのある砂利道(モーター・ハウスやトレーラーは通行できません)。ハイウチインフォメーションセンター(Hiouchi Information Center)から東へ3キロメートル、サウスフォーク道路(South Fork Road)から入ります。レッドウッドの原生林を通るドライブは、ダクラスマミ、シャクナゲ、タンオーク(マテバシイの仲間)などを含む幾重にも重なる樹冠を見ることができます。車道沿いにはトレイル(歩道)の入り口も多数あります。
- ・スタウトの森(Stout Grove)：約800メートルのループ歩道。レッドウッドの森の中を散策する20分間のハイキング。高さが105メートルにもなるスタウトの木があります。スタウトの森の入り口はハウランドヒル道路(Howland Hill Road)の途中にあります。夏の間は、ジェデダイアスミスレッドウッド(Jedediah Smith Redwoods)州立キャンプ場から徒歩で利用可能です。

ハイウェイ101に沿って

- ・クラマス(Klamath)展望地点：クレッセントシティ(Crescent City)から南へ39キロメートル、ハイウェイ101沿いのレクア(Requa)道路の終点近くにあります。クジラなどの海の生き物も見ることができます。パノラマ展望が楽しめます。
- ・ニュートンビードルリーパークウェイ(Newton B. Drury Scenic Parkway)：レッドウッドの原生林を通り抜ける約18キロメートルのドライブウェイ。車道に沿って多数のトレイルの入り口があります。
- ・ビッグトゥリーワークス：ニュートンビードルリーパークウェイ沿いの15分間のハイキング。高さが93メートル、直径6メートルの巨大なレッドウッドのすぐそばまで歩道が整備されています。
- ・レディーバードジョンソンの森(Lady Bird Johnson Grove)：2キロメートル、1時間のハイキング。ハイウェイ101からオーリック(Orick)の北のボールドヒル道路(Bald Hills Road)に入つて下さい。ボールドヒル道路沿いに駐車場とトレイルの入り口があります。野草の観察に適した場所です。



1日以上滞在できる場合には？

- ファーンキャニオン(Fern Canyon)：様々なシダ(ファーン)で覆われた高さ9メートルの峡谷。車の場合は、プレーリークリークレッドウッズ州立公園(Prairie Creek Redwoods State Park)近くのデビソン道路(Davison Road)(モーターハウスやトレーラーは通行できません)を通ってゴールドブラフビー(Gold Bluffs Beach)へ向かうか、徒歩の場合はプレーリークリークビジターセンター(Prairie Creek Visitor Center)から往復13キロメートル、5時間のハイキングです。
- トールトゥリーグローブ(高い木の森；Tall Trees Grove)：急坂もある往復5キロメートルのハイキング。運転と散策に半日は必要です。ボルドヒル道路(Bald Hills Road)経由でトールトゥリーアクセス道路(Tall Tree Access Road)に入ってください。アクセス道路の利用には、許可証が必要です(レッドウッドインフォメーションセンターで入手可能)。また、アクセス道路は一部でこぼこのある未舗装路です(モーターハウスやトレーラーは通行できません)。世界で最も高い木々を見ることがあります！
- 海岸沿いの道路(Coastal Drive)：海岸の崖の上を走る、一部でこぼこのある未舗装路です(モーターハウスやトレーラーは通行できません)。霧のない日には、素晴らしい海の眺めを満喫できます。
- ボーイスカウトツリートレイル(Boy Scout Tree Trail)：約10キロメートル、3時間のハイキング。終点に滝のある豊かなレッドウッドの原生林を散策できます。ジェデダイアスミスレッドウッズ州立公園(Jedediah Smith Redwoods State Park)内のハウランドヒル道路(Howland Hill Road)の途中に入り口があります(ハウランドヒル道路の説明を参照下さい)。

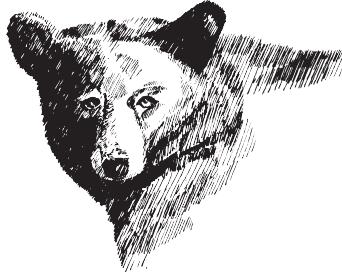
その他の情報

- 夏のみ、ガイドウォーク、キャンプファイヤーを囲んでのナイトトーク、潮溜まりのガイドウォーク、サイクリングなどのレンジャーによるガイドプログラムがあります。最新の情報はどのビジターセンターでも入手可能です。
- スミス川で泳ぐこともできます。「リバーアクセス(川岸に降りることのできる地点)」の案内看板が水泳に適した場所の目印です。
- 民間の観光情報などについては、クレッセントシティ(Crescent City)にある国立公園局ビジターセンターから200メートル離れたフロントストリート(Front Street)にあるクレッセントシティ商工会議所にお立ち寄りください(電話：1-800-343-8300)。

ここに滞在する場合は？ (宿泊について)

- キャンプ：3つの州立公園に4つのキャンプ場(ジェデダイアスミス(Jedediah Smith)、ミルクリーク(Mill Creek)、プレーリークリーク(Prairie Creek)、ゴールドブラフビー(Gold Bluffs Beach))があります。それぞれのキャンプ場にはシャワー、トイレ、火焚き場があります。キャンピングカーのためのフックアップ(給電、給水施設など)はありません。予約は、1-800-444-7275に電話してください。ハイウェイ101と199に沿って多くの民間キャンプ場があり、いずれのビジターセンターでもキャンプ場リストを入手することができます。
- モーテル：クレッセントシティ(Crescent City)、ハイウチ(Hiouchi)、オーリック(Orick)、クラマス(Klamath)などではモーテルも利用可能です。更に詳しい情報は、クレッセントシティ商工会議所(電話：1-800-343-8300)にお問い合わせください。

安全面について



クマ及びマウンテンライオン(ピューマ)が、レッドウッド国立州立公園内に生息しています。クマやマウンテンライオンは内気で、めったに見かけることはありません。また、あなたに何ら危害を加えようとはしません。もし彼らに遭遇した場合は、走ったり荷物を降ろしたりしないで下さい。もしあなたが走り出すと、動物は本能的にあなたのことを獲物と見なし、追いかけてくるでしょう。あなたが荷物を降ろすと、あなたが動物に餌を与えると見なされるおそれがあります。人間の食べ物は、野生動物の消化器には適していません。訪問者から手軽にすぐに食べ物を得られることが、動物を攻撃的行動にかりたてるおそれがあります。このような動物に遭遇した場合には、大きな音を立てて、腕などを振り上げて自分を大きく見せ、ゆっくりと後ろに遠ざかってください。いずれにせよマウンテンライオンがあなたを攻撃してきた場合は、トウガラシスプレーなどを使ってできる限り抵抗してください。

食べ物の保方法はとても重要です。動物や自分を守るために、食べ物や誘引物(ローション、練り歯磨き等)は、車の中やキャンプ場などの食料保管ロッカーに入れてください。バックパッキングによりキャンプをしている場合は、食料をあなたのテントサイトから100ヤード(約90メートル)離れた地点に、地面から10フィート(約3メートル)及び幹から4フィート(約1.2メートル)離して木の枝に吊るしてください。これらの動物を目撃した場合は、レンジャーもしくはビジターセンターに報告してください。

ポイズンオーク(毒のあるオークの木)は、下生え、灌木、またはつる性の植物として見られます。大部分(約70%)の人は、ポイズンオークに触ると皮膚がかぶれます。特徴的な3枚の滑らかな光沢のある葉(葉の色は明るい緑色で乾期に赤くなる)に注意してください。接触を回避するために、トレイルを外れて歩かないでください。

ティック(吸血ダニ)は、この地域にも生息しており、ライム病を媒介することもあります。ハイキングの後などに、自分の頭や体にティックが付いていないか、くまなく確認してください。

スニーカーウェーブ(さらい波)；常に沖の方を見て「スニーカーウェーブ」と呼ばれる不意をつくような突然の大きな波に注意を払ってください。太平洋は潮の流れが速く水も冷たいので、一般的に水泳には適していません。潮位については、ビジターセンターでおたずねください。

風；レッドウッドの森林(とくに原生林)では、風により大きな枝などが落下することがあります。風の強い日はとくに危険ですので、レッドウッドの原生林でのハイキングは避けてください。

